先端総合学術研究科院生プロジェクト

「少数者と教育」研究会

■研究会について

「少数者と教育」研究会は、文字通り、少数者＝マイノリティの教育における問題について検討するために昨年度立ち上げた研究会です。

現在いるメンバーは、「障害」というマイノリティ性、他者との差異に着目し研究を進めようとしている人たちです。

従来、「障害者と教育」の分野では「支援の在り方」や「制度の在り方」に注目した研究が多くなされてきました。その研究自体の意義は認めつつも、本研究会ではそのアプローチと異なる方針で研究を行っていきます。それは、「障害学生支援」の制度や場が自明視してきたこと、例えば「高等教育では障害者/健常者とを分けずに、共に学んでいくこと」「知的障害者が高等教育に進学することが困難」など、「社会的少数者が高等教育機関で学ぶ」というときの前提について問い返していきたいと思っています。

ですが、私たちが「少数者」と名付けたのは、「障害」にとらわれない様々な少数者をその関心の対象に置いているがゆえです。同様の関心を持つ皆さん、とくに「障害」という問題以外に関心を持っている皆さんの参画を私たちは求めます。

■今年度の研究会の内容

*シンポ開催（予定）

…外部講師を招聘したシンポジウムを行い、少数者の教育における課題や問題点を議論します。

*定例会

…課題文献を読み込み、それぞれの研究能力の向上を目指しています。

*草稿検討会

…各人が提出する論文について、意見を出し合い、学会誌投稿へ向けて切磋琢磨しています。

■これまでの活動

〇石川憲彦先生（児童精神科医）による講演会：2023年度

〇シンポジウム「障害者の働くを／から考える——福祉・就労・教育」（登壇者：近藤武夫＝東京大学、猪瀬浩平＝明治大学、小川さやか＝立命館大学）：2024年度

■構成メンバーと自己紹介

現在のメンバーは、以下6人です。

〇山口　和紀／兵頭　卓磨／種村　光太郎／竹村　文子／山本　由紀子／村田　准／大橋一輝／高岡　杏

入会希望の方は、ぜひ代表（山口）の下記アドレスまでご連絡ください。

連絡先：山口和紀＝代表（gr0530ev@ed.ritsumei.ac.jp）